

## にこにこ情報

## 竹とんぼ

第226号 令和元年12月1日

幸せ家族のお手伝い

40th Anniversary

にこにこサービス



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



(写真:緑樹苑内撮影)



## 飛行日誌

十月三十一日に天変地異にも匹敵するんでもないことが起つた。「首里城炎上」である。誰もが予想だにしなかつたことが、悪夢のように襲ってきたのだ。

沖縄戦で消失した琉球王国の象徴である首里城は、戦後多くの人々の労苦と叡智、そして何よりも県民の思いによって、沖縄の日本復帰二十周年事業として復元された。

二〇〇〇年には首里城跡が、世界遺産に登録され、沖縄を代表する観光名所として国内外にその威風堂々たる異彩を放ってきた。首里城についてうとい私でさえ、大火の中で崩落する姿をテレビで観て、チル・ダイして、訳のわからない喪失感に襲われた。それは一つの文化財が炎上し、消失していくさまを目の当たりにする無念さや寂寥感とも違う。沖縄の歴史や文化、過去、現在、未来が、つまり沖縄が丸ごと燃えてなくなるような虚無感に近いものだった。

歴史的建造物は常に災害に見舞われるリスクに抗いながら多くの人々の努力によって、長い年月を生き、あるいは再興され現在に至っている。首里城は今回で五度目の焼失であり、その度に復元されてきた。特に、沖縄戦での焼失は沖縄の姿そのものもあり、復元は県民の「平和」への希求をも具現化するものであった。

私は廃墟となつた首里城跡に建てられた大学で学生時代を過ごした。大学のキャンパスからは那覇の街が一望でき、夕陽に映える東シナ海が美しかった。首里城復元の話が本格化した頃、私と故金城会長は首里城正殿の大龍柱の向きについて、にわかに素人談義を重ねた。

伊東忠太や鎌倉芳太郎など定番の首里城を取り巻く偉人たちも登場して、一人で「大龍柱探検記」を愉しんだのを思い出す。

歌・三線・舞踊、泡盛とおよそ沖縄の誇る文化は、どれも首里城を源泉として、庶民の生活に浸透して行つた。それを思うと、首里城はウチナーンチュの文化DNAみたいなもので、だからあの自己喪失にも似た无力感に襲われたのだと思う。そして、「文化」が今を生きる私たちに問い合わせる意味が、皮肉にも「首里城の焼失」によつて実感させられたような気がするのである。(富永健)

10月11日(金)、ケアハウスはいびすかす運動会が開催された。

秋晴れの陽光が差し込む

中、白組代表の佐渡山初子さん、紅組代表の新城實さんの力強い選手宣誓の後、競技がスタートした。

## 竹とんぼ

## ケアハウスはいびすかす 運動会

この日行われた競技は、玉入れ、パン食い競争、ボーリング飛ばし、ボール渡し競争の4種目。参加者の皆さん、なかなか籠に入らないボールに四苦八苦し、大きな口を開けてパンを加える姿に大笑いしながら2時間、目一杯身体を動かし汗を流した。

閉会式では、「漢気賞」や「笑顔がすてきで賞」など個人賞が贈られた。



## 竹とんぼ

## ケアハウスていんさぐぬ花 運動会



10月10日(木)、ケアハウスていんさぐぬ花で運動会が開催された。

司会の照屋利恵子介護主任の合図で聖火入場。聖火ランナーを務める利用者の新垣スエ子さん、佐次田八重子さんが聖火台へ点火し、選手宣誓を元気よく行つた。

はじめの挨拶では桃原賢治施設長が「日々の体操やレク活動の成果を存分に発揮してください」と激励し、利用者の皆さんは意気揚々と目を輝かせた。

全員で運動会の歌を合唱し、ラジオ体操のあと、競技が開始された。玉回しや入力、応援合戦、伝言ゲームのほか、車いすリレーにパン食い競争と盛りだくさんの運動会となつた。

全員で『ていんさぐぬ花』を踊り、表彰式では、利用者の皆さんに参加賞が贈られ「ありがとう、とても楽しかった」と笑顔を見せて笑顔あふれる運動会となつた。(小渡修)



# Halloween



10月22日(火)、ケアハウスでいんさぐぬ花では、みどり学童クラブとのハロウイン交流会が行われた。

ハロウインの衣装をまとった子ども達に、利用者の皆さんは「かわいい♪」「いっしょに写真撮りたい！」と目を輝かせていた。子ども達は『パブリカダンス』を披露し、利用者の皆さんは笑顔がこぼれていた。

その後、子ども達は利用者の方々からお菓子をもらうと「ありがとうございました」と、ひとりひとりにお礼をし、利用者の皆さんも、その可愛さに感激した様子。最後に記念写真を撮り、楽しい交流会となつた。

(照屋利恵子)



緑樹苑デイサービスセンター



緑樹苑デイサービスセンターでは、みどり学童クラブの子ども達との『ハロウイン交流会』が行われた。

総勢32名の個性的な仮装をした子ども達が訪れると、利用者の皆さんからは「かわいい！」元気があるね♪などの声があがつた。

子ども達によるダンスが披露されると、利用者の皆さんはその様子を見ながらニコニコと終始頬を緩ませていた。

利用者と子ども達と一緒に記念撮影を行い、最後に子ども達お待ちかねのお菓子がプレゼントされると大きな歓声上がった。

楽しい時間はあつと言う間で、令和最初のハロウイン交流会は大盛況だった。(仲宗根亮)

## 緑樹苑デイサービスセンター運動会

はじめに、二人の利用者が代表して選手宣誓を行い「二日間に分けて、運動会が開催された。

ターニーでは、10月15日と16日の頃のリハビリの成果を発揮します！」と力強く宣誓し、運動会が幕を開けた。

準備運動のラジオ体操を入念に行ない、よいよ競技スタート。第一種目の『玉入れ』では、皆さん真剣な顔でボールを握りしめてスタンバイ。スタートの合図とともにカゴめがけて一齊にボールを投げ入れる。落ちたボールを拾つて、「一個でも多く入れよう」と自熱した競技となつた。

第二種目の『パン食い競争』では、手を使わないで行うというルール説明をしたものの中々くわえきれないパンにしひれを切らし、手でつかんで噛む人も。その様子に会場から笑い声が起こり、大いに盛り上がつた。

最後の種目は職員による『一人三脚競争』が行われ、職員がへとへとなりながらも必死に走る様子に、会場の笑い声は絶えず、みんなで運動会を楽しんでいた。(仲宗根亮)



## 10月誕生会(緑樹苑デイサービスセンター)



10月18日(金)、デイサービスの10月の誕生会が行われた。

乾杯の掛け声で誕生会が始まり、余名が訪れ、昭和のヒット曲の「チャンチキおけさ」から始まり、「雪椿」、「華麗な日舞に、利用者の皆さんから「素晴らしい！」と大きな拍手があがつた。

華麗な日舞に、利用者の皆さんから「素晴らしい！」と大きな拍手があがつた。

プレゼントが贈られた後、最後は職員の三線演奏で、皆さんでカチャーシーを踊り、大いに盛り上がり楽しい時間を過ごした。(金城妃乃)

## 「ひやみかち節」「ていんさぐぬ花」の歌碑見学 琉湛会



(與座嘉一郎)

緑樹会の施設敷地内には、『ひやみかち節』(沖縄市胡屋)と『ていんさぐぬ花』(沖縄市比屋根)の二つの歌碑が建立されている。10月26日(土)、その歌碑の見学に三線流派「琉湛会」のメンバー32名が緑樹会を訪れた。

琉湛会は『ひやみかち節』を作詞作曲した旧コザ市名譽市民であり、緑樹会最初の入居者である山内盛彬さんから受け継ぐ湛水流派のグループ。琉湛会のメンバーは緑樹会の職員から、ひやみかち節歌碑の前でひやみかち節を演奏し、歌碑を熱心に見学した。



「ていんさぐぬ花」歌碑



と自然と合唱に加わり、三線の音色が秋空に響いた。琉湛会の方から利用者の皆さんへ「元気で長生きなさつて下さいね」と声をかけられ、利用者の方々も笑顔で答えられた。その後、歌碑の前で記念撮影を楽しむ交流となつた。(小渡修)

ケアハウス「ていんさぐぬ花」では、民謡「ていんさぐぬ花」の歌碑を見学。はじめに桃原賢治施設長から歌碑建立の説明があり、琉湛会の皆さんによる演奏が行われた。曲目は、「祝節」の三曲。施設の利用者も参加し、演奏が始まると同時に、各施設ケアハウスで歌った。秋川さんのお話と歌声に魅了され、一日目は終了しました。

## 緑樹会職員互助会 フードバンク活動 沖縄市社会福祉協議会へ寄贈



緑樹会職員互助会では、地域貢献活動の一環としてフードバンク活動に取り組み、呼びかけに賛同した職員から、お米や缶詰などの食料品、洗剤などの日用品が多数集まつた。76袋、6キロにのぼり、9月27日(金)、沖縄市社会福祉協議会へ寄贈された。

沖縄市社会福祉協議会の静江会長は「フードバンクにご協力いただきありがとうございます。皆さんのがこもつた食料品は、必要とする団体に届けします」と感謝の言葉を述べた。互助会の砂川智規会長は、「昨年から取り組みを開始して、今後も継続して地域貢献活動に取り組んでいきたい」と抱負を述べた。(大嶺涼子)

## 全国老人福祉施設研究会議(愛媛県)に参加

10月29日から30日の二日間、愛媛県で行われた全国老人福祉施設研究会議へ参加させて頂きました。

大会一日目は「全国老施協の災害対策とその取り組み」についての講演でした。今は100年に一度の自然災害が毎年起きている状況で、災害が起きた時の施設の取り組みなどについての講和でした。その話で災害派遣チーム(全国老施協D-WAT)の活動を知りました。活動時の構成人数は4~6名(介護職員、生活相談員、ケアマネージャー、施設長)の専門職から構成されています。高齢者施設への人的支援です。その活動や必要性について自法人でも取り組を検討してはと感じました。

記念講演では『夢のある人生』と題し、秋川雅史氏の講演もありました。「いくつになつても夢は持てる。夢のない人生はつまらない」とご自身の話や、両親の話のほか、



松山市内の観光も出来、大変有意義な研修でした。

元年度全国老人福祉施設研究会議に参加しました。基調報告では、会議がありました。基調報告では、高齢化や人口減少が進み、人と人の支え合いの基盤が弱まっている中、現場の最前線で研鑽を積む中から得られた優れた実践事例や研究成果を全国の仲間と共有し互いに学び、サービスの質の向上を追求することによって、地域の安心・安全を守る夢としての存在感を示すものでした。私達の手で地域共生社会を作り上げていくことが重要であり、地域の要であり続けるため、介護現場の革新を実現しようとしました。

シンポジウムでは、「全国老施協の災害支援体制とその取り組み(平成30年7月豪雨災害)」と題し、大規模災害は、平日よりも土日祝日、深夜から朝方にかけて発生するなどの事でした。

テノール歌手の秋川雅史氏による記念講演では、これまで「夢を思い描いたら言葉に出す」を実行し紅白歌合戦に出場した事や、次はオペラに出る夢の途中であると話していました。

テノール歌手の秋川雅史氏による記念講演では、これまで「夢を思い描いたら言葉に出す」を実行し紅白歌合戦に出場した事や、次はオペラに出る夢の途中であると話していました。

超高齢社会となり最後を迎える場所が「病院」から、「在宅」や「施設」へと、看取りをする施設が増えています。介護施設は医療施設と違い、本人の最期の一息がわかる場所です。最後が悔なく穏やかな時間となるかどうかは私達職員の関わり方ひとつで変わり、相手を思いやる優しい気持ちを大切に、笑顔で終われる介護をしていきたいと思います。

ケアハウス「ていんさぐぬ花」介護副主任 寿子

二日目は分科会へ参加しました。各施設ケアハウスで行っている取り組みと成果の報告で、どの施設も地域との交流を図つており、またほとんどの施設が看取りケアを行つているとの事でした。

自施設はまだ看取りケアは行つておりますが、ここでは最期を迎えたいと言つてもらえる施設として、介護を実践し努力していくたいと思います。他施設との交流や

松山市内の観光も出来、大変有意義な研修でした。

二日目は、各文科会にわかれ、全員から選ばれた施設の研究報告「養護老人ホームにおける福祉と尊厳の追求」「看取り介護」について参加し、各施設の取組んだ課題、具体的な取り組み、活動の成果と評価、今後の課題の発表がありました。看取

りについての勉強会等を開催し「最短期」と向き合えるきっかけづくりを行い、ケアの方針、計画の明確化や職員の相互理解を深めることで、看取

ることなどが発表されました。

介護老人福祉施設  
緑樹苑  
介護主任 比嘉 なおみ

竹とんぼ

# 12月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(日)			カラオケ		
2(月)		民舞クラブ	映写会		
3(火)			脳トレ		
4(水)	ミニシアター	ミニシアター	輪投げ		
5(木)		カラオケクラブ	スカッシュボール	ハンドマッサージ	
6(金)	カラオケ		手工芸	手芸クラブ	
7(土)	家族会清掃		ボウリング		園外活動
8(日)			カラオケ		
9(月)		書道クラブ	映写会		
10(火)		三板クラブ	脳トレ・三板クラブ	手作りおやつ会	
11(水)	ミニシアター	防災訓練	輪投げ		
12(木)		手作りおやつ会	スカッシュボール	防災訓練	
13(金)	誕生会	手芸クラブ	手工芸・塗り絵クラブ	手芸クラブ・三板クラブ	
14(土)		家族会清掃	ボウリング	カフェタイム	園外活動
15(日)			カラオケ		
16(月)		お茶会	映写会		
17(火)		ミニドライブ	ミニドライブ		
18(水)	ミニシアター	ミニシアター	輪投げ		
19(木)		カラオケクラブ・美化活動	誕生会	誕生会	
20(金)	総合防災訓練	クリスマス会	防災訓練	手芸クラブ	
21(土)			ボウリング		園外活動
22(日)	沖縄市福祉まつり		カラオケ		
23(月)		書道クラブ	映写会		
24(火)	クリスマス忘年会	三板クラブ	クリスマス忘年会	クリスマス会	
25(水)	ミニシアター	防災訓練	輪投げ	クリスマス会	
26(木)		民舞クラブ	散髪		
27(金)	カラオケ	誕生会	手工芸・塗り絵クラブ	手芸クラブ・三板クラブ	
28(土)			ボウリング		園外活動
29(日)			カラオケ		
30(月)			映写会		
31(火)			脳トレ	デイ休苑日(1/3まで)	学童休園日(1/3まで)

(令和元年九月一日～十月三十一日)  
（金員の部）

感謝  
録

温かい御支援、御協力下さいま  
した方々に、厚く御礼申し上げます。

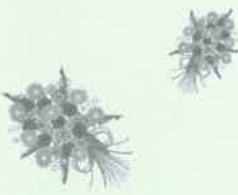
緑樹会のホームページから  
竹とんぼをご覧いただけます。



または  
インターネット検索で  
緑樹会 竹とんぼ

書監副会 記事長 上江洲 幸枝 上長嶺 由春子 様	副会 長 當山 仲宗根 喜長 様	会 長 上江洲 幸枝 上長嶺 由春子 様	ケアハウス 家庭会 からのお知らせ	ケアハウス 家庭会では、この度、左記のと おり役員の変更がありまし たので、お知らせします。
---	---------------------------------	--	-------------------------	---

福地トヨ様(ご家族) 花城場  
町田隆 桂谷屋  
久美佐乃子 安谷屋  
安百合子 比屋根自治会  
中根自治会 中の町自治会  
セナターレ自治会 胡屋自治会  
八重島自治会 かりゆしшинニアクラブ  
沖縄市社会福祉協議会



Q検索